学校番号	105

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	**英語演習Ｂ**	**２**	**３**	ﾄﾗﾝｽﾌｧｰ英語総合問題演習 B Reading Flash 1

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・多様なオリジナル英文を読み、基本レベルの英語速読力をつける。英問英答の設問・単語やフレーズの復習を通して、英文からより的確に情報を得るための読解力および語彙力の向上を図る。
・「英語を読み解く力」（英文の全体像をつかみ、著者の言いたいことを正しく理解する力）を身につけるために、長文読解に加えて、会話の場面を考える問題、定義から語を推測する問題、案内から情報を読み取る問題などバリエーションに富んだ問題に取り組む。
・基本的な文法項目とライティングの設問により、基礎的な「書く力」を身につけることができる。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第〇学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （発表）	話すこと （やり取り）	書くこと
学習到達目標	日常的、社会的な話題、外国の文化・風習などなじみのないことについても、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握すること、その概要や要点を目的に応じて捉えることができる。	日常的、社会的な話題について基本的な語や表現を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。	自分や身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを伝え合うやり取りを続け、即興で適切に応答することができる。	・興味・関心のある事柄について、会話を続けることができる。 ・身近なトピックについて幅広く意見や情報を交換することができる。	日常的、社会的な話題について基本的な語や表現を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。

３ 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・時制、助動詞、受け身、不定詞、動名詞、分詞、関係代名詞、比較、仮定法等の基本的文法を理解している。 ・自分自身について及び社会問題について自分の意見を表現する技能を身に付けている。	・自分自身のことや、自分の身の回りの日常生活、新しい情報について、事実や自分の考え気持ちなどを整理し、自然にやり取りすることができる。 ・自分の考えをまとめた上で、準備して発表することができる。	・コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行いコミュニケーションを図ろうとしている。 ・異なる文化背景を理解しようとしている。 ・他者の意見を聞き、質問し、意見を述べようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	L1～３ 時制 助動詞	聞くこと	a: 英語の文型や時制の決まりを理解している。 b: 英語の時制に注意して短く簡単な対話、位置関係、天気予報等を聞き取れる。 c: 英語の時制に注意して簡単な対話や情報の要旨を聞き取ろうとする。	・定期考査 ・授業態度・ノート・ワーク提出
		読むこと	a: 英語の文型や時制の決まりを理解している。 b: 適切な時制を理解し、チラシや開示版、e メール等の内容を読み取れている。 c: 適切な時制を理解し、チラシや開示版、e メール等の要旨を読み取ろうとする。	
		話すこと （やり取り及び発表）	a:自分自身について、適切な時制を使ってやり取りや発表する技能がある。 b:自分自身について、適切な時制を使ってやり取りや発表ができる。 c:自分自身について、適切な時制を使ってやり取りや発表しようとする。	
		書くこと	a:自分自身や学校生活について、適切な時制を使って文章で表現できる。 b:自分自身や学校生活について、パラグラフ構成に基づいて書くことができる。 c:自分自身や学校生活について、パラグラグ構成で文章を書こうとしている。	
	中間考査			
	L3～５ 態 準動詞	聞くこと	a:助動詞の特徴や決まりを理解している。 b:助動詞を使用した簡単な対話文等を聞きとれる。 c:助動詞を使用した簡単な対話文等の要旨を聞き取ろうとする。	・定期考査 ・小テスト（単語・基本例文） ・授業態度・ノート・ワーク提出
		読むこと	a:助動詞の特徴や決まりを理解している。 b:適切な助動詞を理解し、招待状やレシピ等の英文を読み取れる。 C 適切な助動詞を理解し、招待状やレシピ等の英文を読み取ろうとする。	
		話すこと （やり取り及び発表）	a:自分の好きなことについて、適切な助動詞を使って発表し、やり取りする技能がある。 b:自分の好きなことについて、適切な助動詞を使って発表し、やり取りする技能がある。 c:自分の好きなことについて、適切な助動詞を使って発表し、やり取りしようとする。	
		書くこと	a:自分の好きなことについて、適切な助動詞を使って文章で表現できる。 b:自分の好きなことについて、パラグラフ構成に基づいて書くことができる。 c:自分の好きなことについて、パラグラフ構成で文章を書こうとする。	
	期末考査			
2	L6～８ 準動詞 比較	聞くこと	a:不定詞や動名詞の特徴や決まりを理解している。 b:不定詞や動名詞を使用したメッセージやアナウンスを聞き取れる。 c:不定詞や動名詞を使用したメッセージやアナウンスの要旨を聞き取ろうとする。	・定期考査 ・小テスト（単語・基本例文） ・授業態度・ノート・ワーク提出
		読むこと	a:不定詞や動名詞の特徴や決まりを理解している。 b:適切な不定詞や動名詞を理解し、簡単な案内文や旅行ガイドを読むことができる。 c:適切な不定詞や動名詞を理解し、簡単な案内文や旅行ガイドを読もうとする。	
		話すこと （やり取り及び発表）	a:適切な文法を使った表現法を知って発表し、やり取りできる。 b:発表内容が効果的に伝わるようジェスチャーを交えて発表し、やり取りする技能がある。	

			c:トピックの内容や情報を、適切に発表したり、やり取りしようとする。	
		書くこと	a:不定詞や動名詞を適切に使用して文章で表現できる。 b:不定詞や動名詞を使い、簡潔に広告文等を作ることができる。 c:不定詞や動名詞を使い、簡潔に広告文等を作ろうとする。	
	中間考査			
	L8~10 分詞 関係詞	聞くこと	a:分詞や関係詞の特徴や決まりを理解している。 b:分詞や関係詞を使用したニュース等の長めの英文を聞き取れる。 c:分詞や関係詞を使用したニュース等の長めの英文の要旨を聞き取ろうとする。	・定期考査 ・小テスト（単語・基本例文） ・授業態度・ノート・ワーク提出
		読むこと	a:分詞や関係詞の特徴や決まりを使った英文の内容を理解している。 b:分詞や関係詞を使ったレポート文や解説文を読むことができる。 c:分詞や関係詞を使ったレポート文や解説文を読もうとする。	
		話すこと（やり取り及び発表）	a:分詞や関係詞を使った表現法を知って即興で発表したり、やり取りすることができる。 b:分詞や関係詞を使った表現を使って、グラフを示しながら発表したり、やり取りすることができる。 c:分詞や関係詞を使った表現を使って、グラフを示しながら発表したり、やり取りしようとする。	
		書くこと	a:分詞や関係詞を適切に使用して文章で表現できる。 b:分詞や関係詞を使って:特定のテーマについて自分の意見をまとめることができる。 c:分詞や関係詞を使って特定のテーマについて自分の意見を書こうとする。	
	期末考査			
3	L11～15 比較 関係詞 仮定法	聞くこと	a:比較級や仮定法の特徴や決まりを理解している。 b:比較級や仮定法を使った長めの情報を聞き取れる。 c: 比較級や仮定法を使った長めの情報を聞き取ろうとする。	・定期考査 ・小テスト（単語・基本例文） ・授業態度・ノート・ワーク提出
		読むこと	a:関係詞、仮定法の特徴や決まりを使った英文の内容を理解している。 b:関係詞や仮定法を使った新聞記事や投稿、エッセイを読むことができる。 c: 関係詞や仮定法を使った新聞記事や投稿、エッセイを読もうとする。	
		話すこと（やり取り及び発表）	a:適切な文法を使って、発表したり、やり取りすることができる。 b:自分の意見、他者の意見をまとめて論理的に発表したり、やり取りすることができる。 c:自分の意見、他者の意見をまとめて論理的に発表したりやり取りしようとする。	
		書くこと	a:適切な文法を使った文章で表現できる。 b:特定のテーマについて自分の意見と説得力のある根拠を書くことができる。 c:特定のテーマについて自分の意見と説得力のある根拠を書こうとする。	
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度